



# おおさか

## 基本は忘れず、変化にチャレンジ



佐藤会長

約3年間受入れや渡航の記事がニュースレターを飾る事はありませんでしたが、昨年に続き今年も感染などのトラブルもなく、有意義な受入れを行うことが出来ました。FFの醍醐味を感じているところです。以前に比べると年齢構成や情報伝達の方法を初め様々な点で変化も見られます。今回の受入れでは、Zoom, WhatsApp, LINEなどのツールがwebメールより活用されました。勿論それらは手段であり、ホストの皆さんを初め夫々の役割やお世話を担って頂く皆さんの気遣いや尽力が活動を支えるベースであることに変わりはありません。基本は忘れず、変化に対応しながら今後の活動に取り組んで行きたいと思えます。



Brabeck 会長夫妻

### Ewni クラブ Brabeck 会長からのお礼のメール

Haikei Sanagi-san,  
Rachel and I are back home in Spokane and have adjusted to our local time zone. Our jet lag only lasted a couple of days and we are back to our normal routine. The blossoms are starting to bloom in Spokane and they remind me of the beautiful sakura trees we saw while we were in Osaka.

I want to thank you and your Osaka Friendship Force club for hosting our club a few weeks ago. Your journey coordinators did an excellent job in arranging many interesting and educational activities. I feel that I learned a lot about Japanese culture and traditions. Rachel and I especially enjoyed the day we shared at Miyagi-san's home with the kimono dressing, the Japanese music, the tea ceremony, the pot luck luncheon and the card game. We acquired a set of those cards and played yesterday with our son, his wife and our granddaughters. They enjoyed it very much.

Our entire group of ambassadors all had an excellent time in the Osaka area and really appreciate all of the work and effort your club put forth to ensure that we all had a memorable experience while visiting your beautiful city. Domo Arigato gozaimasu!!

Keigu and In Friendship,  
Joe and Rachel Brabeck

# FFO EVENTS in 2024

## 4月2～8日 EWNI クラブ受入れ

来日直前に Theadora さんが病気のため、キャンセルとなり最終的に10名の Ambassador を受け入れることになりました。詳細は記事を御覧ください。

## 6月29日（土）FF 中部ブロック会議

13:00～16:00 会議 静岡県コンベンションアーツセンター、17:00～19:00 懇親会

## 10月19日（土）、20日（日）FF 日本大会

19日(土)は討議、懇親会、20日(日)は東京クラブによる東京散策オプションツアーです。会場は東京港区品川の TKP ガーデンシティーPremium。今回のスローガンは「広げよう・深めよう・楽しもう」です。

## 11月17日（日）～27日（水）台湾新竹クラブへ渡航

台湾新竹クラブでのホームステイと台湾周遊旅行の組み合わせです。関空から3時間と近く、現地 HC も日本語が堪能です。

## アメリカ EWNI の皆さんを迎えて

### スケジュール

- 4/2 関西空港出迎え
- 4/3 フリーデー
- 4/4 京都ツアー
- 4/5 フリーデー
- 4/6 地域交流デイ
- 4/7 フェアウェルパーティー
- 4/8 広島（FFO サポート）
- 4/9 広島 静岡クラブへ



4/2 関西空港での出迎え

アメリカのスポケーン市にある EWNI クラブの受け入れ行事が無事終了しました。皆様から多大なるご協力を賜り、アンバサダーの方々は楽しい時をすごされた事と思います。日本の文化や美しい景色にも感動されていました。2023年の9月からACのベアトリスとメールでやりとりを始めた時から4月2日の受け入れ開始まで紆余曲折がありましたが、大きな怪我や事故もなく無事終えることが出来、ほっとしております。

私個人は受入れ時、仕事の関係でほぼ行事には参加できず申し訳なかったのですが、ホストをはじめ、デイホストの皆様、役員、行事に参加された皆様のスーパーファインプレイでどの行事も滞りなく進み、そのおもてなしにアンバサダーは感動されていました。本当にありがとうございました。

来年もアメリカからアンバサダーが来日されます。是非ご参加いただいて草の根国際交流を通じてお互いの理解を深めましょう。

(2024年 HC 西田直美)

## 感激の再会



32年ぶり感激の再会

## ホストコメント

4月2日、ACのベアトリス、ニック夫妻は桜が咲きだしたのを待っていたかのように到着された。ベアトリスは約32年前にスポケーン市と姉妹都市である西宮市の中学校にALTとして2年間勤務された。幸運にも当時を知っておられる方が見付き、我が家でベアトリスとの32年ぶりの再会を果たすことができた。彼女はFarewell Partyの挨拶の時には涙で声を詰まらせて、しばらく話ができないうらい感無量だったようだ。私たちも彼女の感激が手に取るようにわかった。

(池田正綱・宗廣はつ子)

## 京都ツアー



4/4 弓道場の特別見学



私は始めてSpokaneの街を知って世界が広まりました。zoom meetingで初顔合わせ。その場で意見交換もでき全員の皆様ともお会いでき良かったです。John, Barbaraお二人ともアウトドア派で読書家、discussion groupや多くの友人と楽しく活動されている。無口な私たちと反対なので会話が持つ心配でしたが英語を話さない夫にJohnが気配りしてくださりpartyではほかの方に紹介して下さったり、翻訳機使用で弓の話をしたりちょっぴりお酒を酌み交わしたり思い出深い機会を頂き感謝しています。着物着付け、弓道、バーベキューパーティーで文化交流ができ、ホスト仲間の団結が強まり大変有意義でした。Ambassadorの皆さんとお友達になれたこと、この会を運営してくださった皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。

(古屋 志保子)

## フリーデイ



屋上でのバーベキュー



着物姿のアンバサダー



6人の孫といっしょに

## ホストコメント

今回が2回目のホストの予定が、私のアンバサダーさんは、体調不良のため急遽来日がキャンセルになりました。地域デーは、我が家で日本文化体験という大役があるため、予定していた京都ツアーなどの行事にはデイホストとして参加しました。

地域デーでは、去年、メンバーの古屋さんがアンバサダーに綺麗に着物を着せて差し上げているのを見て（私のアンバサダーにも着せてあげたいなあ）との思いから、着付けを提案し、総勢6名の方の着付けをお願いする事になりました。

事前に、数名で下準備も完璧にして頂き、当日は完璧な段取りで、進める事ができました。桜も、稀にない最高の日程で京都を満喫し、我が家では、デイホストの方々の強力なヘルプのおかげで、盛りだくさんなイベントをこなす事ができたのは、私の中でも大きな思い出となりました。そして、何よりも、国際交流はもとよりメンバーの方々との交流が深まった事が大きな収穫でした。ありがとうございました。

(佐々木 智子)

我が家にステイした Lory と Kirsten、二人とも日本の文化や暮らし、食べ物などに興味津々で何でも吸収しようとする姿勢が旺盛だった。食事は最初からお箸を使って挑戦。女性らしく日本の食材にとっても関心を示し、なんでもおいしいと言って食べてくれた。

フリーデイは、生駒に住んでいる孫達に会いに行った。この日のために、小学生と幼稚園児の6人の孫は片言の英語を覚え、手作りのプレゼントを用意してくれていた。剣道を習っている3人の孫娘が面、胴などの防具を着け、剣道を披露。子供達の心からのもてなしに二人はとても感激した様子だった。

(金山忠夫・順子)

### No spring chicken (若くない)

空港で Catherine さんが、数分間でも座っていたと聞き不安でした。翌日、彼女は宇治で花柄の杖を買いました。歩行を不安に思ったようです。Bill さんが常に彼女に手を貸していたので助かりました。

最終日、自分たちで京都駅から新大阪駅まで行って集合してもらおう予定でしたが、何回も行き方を不安そうに聞いてきて、私たちも心配になり、新大阪駅まで送って行くしかないと思いました。途中、新快速は満員で、席も譲ってもらえず、彼女は足の痛さに耐えていました。私たちみんな年を経て、以前と同じような動きができなくなっていると感じました。ゆっくりとしたスケジュールに変えていくことが必要だと感じました。

(朝倉清美・隆夫)

## ホストコメント

1 日目の夜近所の子供達 3 人を加えてトランプをした。Rachel 達はスポケーンで日本の留学生達と「大富豪」をやったことがあった。毎回子供達が「大富豪」になり、大人たちは「ど貧民」ばかりだったが、大騒ぎして楽しんだ。2 日目夕食後に 1970 年代のポピュラーソングで盛り上がった。Joe がアメリカから持ってきた鼻笛という楽器でスキヤキ、ひなまつり、White Christmas を伴奏してくれた。50 年前のアメリカと日本の若者は音楽で繋がっていた。ささやかな国際交流を続けながら、穏やかで平和な日常が全世界におとずれるよう祈る。

(石本 志奈江)



## 地域デイ



Joe と Rache はあまり多くは語らず、穏やかな方々でした。フリーデイには奈良へ行き、パーティの後は大阪城を見に行き満足していました。又、百人一首の絵カードで遊ぶ“ぼうずめくり”がシンプルでとても気に入って、お孫さんへのおみやげに、百人一首を一組買って帰りました。今頃、愉しく遊んでいるのかなあ。

(宮城 和子)

## Farewell Party



Joe の鼻笛





大阪クラブとの交流のあと、オプションツアーで広島を訪問。先方の要望により、大阪クラブから3名が同行した。

## クラブ内交流 平城京探検ウォーキング

今年の World friendship force day に因むクラブ内交流として、4月13日、奈良・平城宮跡探検ウォーキングが実施された。今から1300年前、藤原京から遷都された平城京の北エリアに、壮麗な平城宮が築かれ、天平文化が花開いた。

今回は、この平城宮を足で歩き、復原整備された数々の建物を見て、奈良時代の壮大なロマンに思いを馳せようというものである。

近鉄西大寺駅を出発、まず宮跡の北東にある平城宮跡資料館へ。ここで平城宮の全容と発掘の成果等を学んだ後南へ広い宮跡を縦断、復原された朱雀門の近く、宮跡全体が見渡せるところでお弁当。

朱雀門を抜けると朱雀大路の一部が復元されている。幅75メートル、朱雀大路はここから約4km南へ続き、そこに平城京の入り口羅城門があった。平城京は、唐の都長安に真似て造られたものだが、そのスケールの大きさに目を見張る。

午後はお願していたボランティアツアーガイドと共にもう一度朱雀門から北上。復元された大極殿南門や荘厳華麗な大極殿、推定宮内省、また天皇の住いだった内裏跡などを見学して最後の見学先は遺構展示館。

この日の参加者は、会員6名と会員の孫2名の計8名。全員元気に全行程約6キロを歩き通した。(金山)



### 編集後記

今回の受け入れの好結果は桜の開花遅れの自然の恵みを筆頭に、荷物の宅急便での手配などちょっとした配慮でもたらされたと思う。もちろん皆さんの交流に対する情熱と Hospitality が1番の要因ではある。(T.O.)

編集発行 フレンドシップフォース 大阪クラブ  
 発行日 2024年5月15日 第76号  
 事務局 〒573-0032 枚方市岡東町1-10  
 金山忠夫 [kanayama573@gaia.eonet.ne.jp](mailto:kanayama573@gaia.eonet.ne.jp)  
 ホームページ担当 西田 直美  
<http://ffosaka.pro.tok2.com/>  
 編集人 佐藤、金山、山田、西田、岡田